

記者発表資料 3枚

令和8年6月23日
福島県道路整備課
福島県県中建設事務所

いわき石川線 石川バイパス が全線開通します。

このたび、地域連携道路として整備を進めてきた、いわき石川線石川バイパスが令和8年8月23日（日）15時に全線開通する見通しとなりましたのでお知らせします。

なお同日、下記のとおり開通式を執り行います。

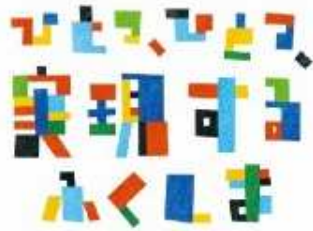
記

□ 開通式

1. 日 時 令和8年8月23日（日）午前10時
2. 場 所 石川郡石川町字一ノ沢地内 ※ 別紙1「会場案内図」参照
3. 主 催 福島県
4. 式典概要 テープカット、くす玉開披など
5. 事業概要 別紙2「事業概要」参照
6. その他
 - ・一般の方のご来場は出来ません。
 - ・取材を御希望の方は、当日の午前9時15分～9時45分までに受付いただくようお願いします。なお、駐車場確保のため、8月20日（木）15時までに県中建設事務所 山口（024-935-1402）へ連絡願います。
 - ・一般開放は8月23日（日）15時を予定しています。

【問い合わせ先】

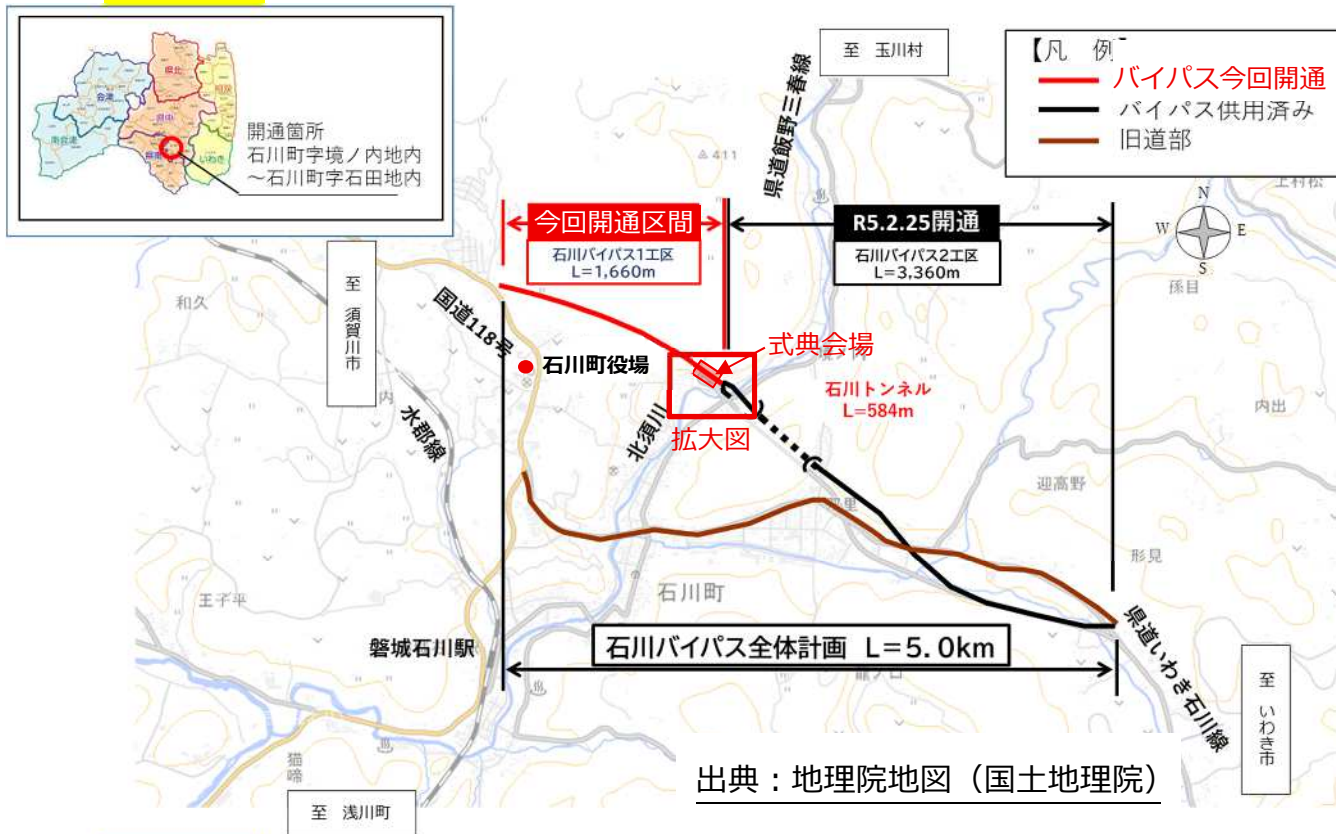
土木部 道路整備課 主幹兼副課長 よしだ しゅういち 吉田 秀一
電話 024-521-7502(内線 3570) FAX 024-521-7951
県中建設事務所 主幹兼事業部長 やまくち こうた 山口 孝太
電話 024-935-1402(直通) FAX 024-935-1444



別紙 1

会場案内図

【広域図】



【拡大図】

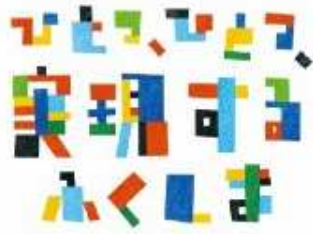


県のホームページで、復旧・復興情報をご覧ください。

ふくしま復興 インフラ

検索





別紙 2

事業概要

いわき石川線は、いわき市を起点とし、石川町までの延長約 5.4 km の主要地方道であり、中通りと浜通りを繋ぐ重要な幹線道路であり、南東北の物流拠点である重要港湾小名浜港と中通りをはじめとする県内各産業集積地を結ぶ物流の支援道路として利用されております。

本事業は、石川町の中心市街地における渋滞緩和及び狭隘区間の解消を目的として平成 16 年度から着手し、東日本大震災以降は、県内の復興を支援する東西連携道路として整備を進めてきました。

全線開通に先立ち、早期の事業効果を発揮するために、令和 5 年 2 月に石川バイパス 2 工区の全区間(L=3.36km)を開通し、残る石川バイパス 1 工区の全区間(L=1.66km) の整備を進めてきました。

全線開通により、中通りと浜通りの相互連結が強化され、広域的な物流網の強化、観光をはじめとする地域間の交流人口の拡大、救急医療のネットワーク強化が期待されます。

■ 事業概要

事業区間	石川郡石川町大字形見地内～石川郡石川町字石田地内 <u>石川バイパス 1 工区 延長 1,660m (R8.8.23 今回開通)</u> <u>石川バイパス 2 工区 延長 3,360m (R5.2.25 開通済)</u>	
幅員	車道幅員 6.5 m (道路幅員 11.0 m)	※下記「標準横断図」参照
事業期間	平成 16 年度～令和 8 年度	

■ 事業の経緯

平成 16 年度	事業着手
平成 30 年度	トンネル工事着手
令和 4 年度	2 工区開通
令和 8 年度	1 工区完了、全線開通

■ 標準横断図 (一般部)

